

英語

日本史

世界史

政治・経済

数(文系型)

数(理系型)

物理

化学

生物

正解・正解例

国語

世界史

解答範囲は、解答番号 1 から 40 までです。

I 次の文(1)・(2)を読み、下の問い(問1～問13)に答えなさい。

(1) 西アジアでは、6世紀にホスロー1世のもので **ア** が東ローマ帝国に対して優勢を保っていた。その頃、アラビア半島のアラブ諸部族はたがいに争いをくりかえしていたが、7世紀前半に、**①** みづからを神の啓示を受けた預言者と考えたムハンマドがイスラーム教の教えを説くと、ムスリム共同体(ウンマ)が組織され、アラビア半島の大部分が彼の支配下に入った。その後、その勢力は半島外にも急速に拡大し、**ア** を征服して滅ぼしたほか、東ローマ帝国から領土を奪って広大な領域の支配を確立した。

632年にムハンマドが没した際、残された人々によって預言者の後継者と認められたカリフがウンマの指導者となった。しかし、第4代カリフのアリーが暗殺されるとムアウウィヤが政権を握り、ウマイヤ朝を開いた。ウマイヤ朝はその後も征服活動を続けたが、**②** 王朝支配に不満を抱く人々の反乱があつて750年に滅んだ。新たな統治者となったアッバース朝は、**③** 円形の首都を造営して黄金時代をむかえるが、ハールーン=アッラシードの没後から緩やかに衰退し、支配下では地方政権がつぎつぎと自立した。イランでは、946年に **イ** がアッバース朝から大アミールの称号を与えられて政治・軍事の実権をにぎったが、結果的にアッバース朝カリフはその保護下におかれて急速に政治的な力を失った。その後、**イ** を倒したセルジューク朝はアッバース朝からスルタンという新たな称号を与えられて政治の実権をにぎり、その支配をシリアの海岸地帯まで広げた。

問1 空欄 **ア** ・ **イ** に入れるのに適当な組み合わせを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号 **1**

	空欄 ア	空欄 イ
①	アケメネス朝	ブワイフ朝
②	ササン朝	イドリース朝
③	セレウコス朝	ブワイフ朝
④	アケメネス朝	イドリース朝
⑤	ササン朝	ブワイフ朝
⑥	セレウコス朝	イドリース朝

問2 下線部③について、7世紀初め頃のアラブ諸部族に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号 **2**

- ① 多くは先祖伝来の一神教を信仰していた。
- ② 遊牧民(バドウィン)が砂漠で移動生活をおくっていた。
- ③ 一部の部族は砂漠のオアシスを中心に隊商交易をおこなっていた。
- ④ 古代から続く灌漑農業に従事する部族もいた。

問3 下線部⑤について、預言者ムハンマドに関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号 **3**

- ① クライシュ族の家に生まれた。
- ② 偶像崇拜を否定した。
- ③ 610年頃に預言者となったことを自覚した。
- ④ ニハーヴァンドの戦いで勝利した。

問4 下線部⑥について、ウマイヤ朝支配への不満に関する記述として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号 **4**

- ① 異民族改宗者(マワーリー)が増え、アラブ人とのあいだに軋轢が生じたため。
- ② ユダヤ教徒・キリスト教徒を「啓典の民」として迫害したため。
- ③ ムスリムを人头税(ジズヤ)の課税対象としたため。
- ④ 行政の用語をペルシア語に統一したため。

問5 下線部④について、この円形の首都として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号 **5**

- ① メッカ
- ② バグダード
- ③ タブリーズ
- ④ カイロ
- ⑤ メディナ

問6 下線部③について、アッバース朝から自立した地方政権として正しいものを、次の中から二つ選び、解答番号6の欄を使用して二つの番号をマークしなさい。

解答番号 **6**

- ① トゥールーン朝
- ② イル=ハン朝
- ③ サーマーン朝
- ④ サファヴィー朝
- ⑤ ティムール朝

問7 下線部①について、セルジューク朝に関する記述として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号 **7**

- ① シーア派を奉じる王朝であった。
- ② イクター制を廃止した。
- ③ アナトリアでビザンツ帝国と戦った。
- ④ サラディン(サラフ=アッディーン)によって建国された。

(2) イスラーム世界では『クルアーン(コーラン)』を根拠にしながらイスラーム法の体系化がすすめられた。都市の中心部では学問を教授する場が設けられ、**ウ** と呼ばれる知識人たちが司法や政治の分野で活躍するようになった。また、各都市間を結ぶ交通路が整備されると、知識人たちは新しい知識や技術を各地に伝えた。それらの都市は**⑤** 手工業と商取引の中心として栄え、都市間交際の拠点となった。

アッバース朝のもとでは、ギリシアやインドなどの文献が大量に収集されて、アラビア語への組織的な翻訳活動がおこなわれた。その結果、**⑥** 医学・天文学・哲学・数学・地理学などの学問が飛躍的に発達した。また、多くの王朝が興亡する時代になると、**⑦** 年代記形式の大部な世界史が編纂され、国家の盛衰に法則性を論じる歴史学が発達した。

文学では、**⑧** 詩や説話集などが著しく発達し、メッカ巡礼記を中心とする旅行記なども残された。**⑨** 美術や建築では植物や文字を文様化した装飾が発達し、高度な建築技術を駆使したドームや塔が建てられた。

問8 空欄 **ウ** に入れるのに適当なものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号 **8**

- ① ウラマー
- ② マフディー
- ③ スーフィー
- ④ シャリーア
- ⑤ ワジール

問9 下線部⑥について、都市で栄えた商工業に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号 **9**

- ① 商取引の中心となった都市では隊商宿が活用された。
- ② マドラサと呼ばれる常設の市場が栄えた。
- ③ 商取引で用いられた多くの建物は、支配者や裕福な商人がワクフとして寄進したものである。
- ④ 小切手や手形などの決済手段が整備された。

一般選抜入試(前期日程) 世界史(1月29日)

問10 下線部⑤について、『医学典範』を著した人物として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① イブン=ルシュド ② イブン=シーナー ③ ウマル=ハイヤーム
④ フワーリズミー ⑤ ガザリー

問11 下線部①について、世界史や歴史上の人物を扱った書物に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① ニザーム=アルムルクはペルシア語で『集史』を編纂した。
② イブン=ハルドゥーンは『世界史序説』で歴史の法則を考察した。
③ タバリーは『預言者たちと諸王の歴史』で人類史をまとめた。
④ フィルドゥシー (フェルドウスィー) は『シャー=ナーメ』を著した。

問12 下線部①について、インド・ペルシア・アラビアなどに起源を持つ説話をまとめたものとして正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① 『千夜一夜物語』(『アラビアン・ナイト』)
② 『ルバイヤート』
③ 『大旅行記』(『三大陸周遊記』)
④ 『エリュトゥラー海案内記』
⑤ 『パーブル=ナーマ』

問13 下線部③について、イスラームの美術や建築に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① 本の挿絵として写本絵画が好んで描かれた。
② モスクに付随してミナレットが建てられた。
③ アラベスクというドーム建築が発達した。
④ 植物文様や文字文様が高度に発展した。

II 次の文(1)・(2)を読み、下の問い(問1～問13)に答えなさい。

(1) 14世紀に現在のイタリアで始まった文化運動はルネサンスと呼ばれる。ルネサンスとは、フランス語で「再生」や「復活」などを意味する。このことから、当時に活躍した人たちの意識だけでなく、この言葉の命名に大きな役割を果たした後世の歴史家たちもまた、この運動を④古典古代の文化の「復興」とみなしていたことがわかる。

イタリアの諸都市のみならずアルプス以北のヨーロッパにも広がったこの文化運動は、中世の文化を継承しつつ、まったく新しい文化を生み出した。⑤文芸の領域では、ダンテの『神曲』やペトルルカの『叙情詩集』を端緒とし、ボッカチオ(ボッカッチョ)の やエラスムスの『愚神礼賛』などが続く。彼らの著作の影響もあり、教会の倫理観に必ずしも追従しない が、学者や芸術家(ただし、この時代に「芸術家」という呼称は広まっておらず、工房で制作訓練を受けた「職人」が絵画、彫刻、建築に携わったとされている)などのあいだに浸透していった。⑥絵画の領域では、中世にフィレンツェで活躍して『聖フランチェスコの生涯』で知られる の作品などから始まり、次々に優れた絵画が描かれた。特に知られるのが、ボッティチェリの『ヴィーナスの誕生』、ラファエロの『アテナイ(アテネ)の学堂』、ブリューゲルの『農民の踊り』などである。システイナ礼拝堂の内壁を飾るフレスコ画で知られるミケランジェロは、『ダヴィデ像』など彫刻の領域でも活躍した。

問1 下線部②について、古典古代(模範とすべき古代ギリシア・ローマの時期)の文化に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① ヘシオドスはギリシアの神々の系譜を語った『神統記』を残した。
② タキトスの『ゲルマニア』には大移動以前のゲルマン人社会が記されている。
③ ホラティウスの叙事詩『アエネイス』はラテン文学の最高傑作といわれる。
④ プラトンは『国家』において理想的政体を追求する過程で民主政を批判した。

問2 下線部①について、文芸の領域に関する記述として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① モンテスキューは社会や人間を洞察する『エッセー』(『随想録』)を執筆した。
② チョーサーは『カンタベリー物語』で聖堂参拝者の語り合いを描出した。
③ マキアヴェリは『ユートピア』で同時代の社会を風刺的に叙述した。
④ ラブレールは騎士と従者の滑稽な道中を物語った『ドン=キホーテ』を発表した。

問3 空欄 に入れるのに適当なものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① 『デカメロン』 ② 『ガルガンチュアとパンタグリュエルの物語』
③ 『ハムレット』 ④ 『アーサー王物語』 ⑤ 『ローランの歌』

英語
日本史
世界史
政治・経済
数学(文系型)
数学(理系型)
物理
化学
生物
正解・正解例
国語

問4 空欄 に入れるのに適当なものを、次の中から一つ選びなさい。
解答番号

① リアリズム (写実主義) ② プラグマティズム
③ スーフィズム ④ ヒューマニズム (人文主義)
⑤ コスモポリタニズム (世界市民主義)

問5 下線部③について。絵画の領域に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。
解答番号

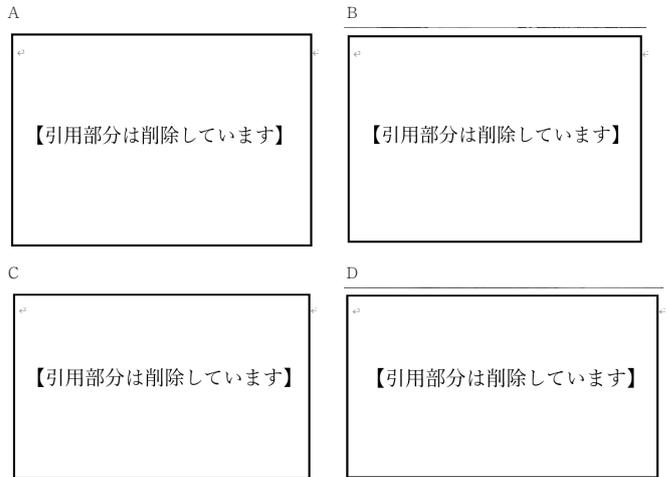
① ファン＝アイク兄弟は新しい技法をとり入れた祭壇画や肖像画で知られる。
② 銅版画に秀でたデューラーの代表作は一般に「四人の使徒」とされる。
③ イギリスで宮廷画家となったホルバインはヘンリ8世の肖像画を残した。
④ フランスのラシーヌは神秘的な宗教画や躍動的な歴史画を得意とした。

問6 空欄 に入れるのに適当なものを、次の中から一つ選びなさい。
解答番号

① ブルネレスキ ② ドナテルロ ③ ブラマンテ
④ トスカネリ ⑤ ジョット

問7 下線部④について。この三つの作品に当てはまらないものを、次の中から一つ選びなさい。
解答番号

① A ② B ③ C ④ D



(2) こうしてさまざまな領域で新しい文化を開花させたルネサンスは、理性を重視する啓蒙思想の淵源の一つとなる。他方、イタリアは、国家的なまとまりがなかったことなどから、長きにわたり諸外国からの干渉を招いた。そうした中、フィレンツェでは政治的な混乱からメディチ家が追放され、ドミニコ派の聖職者サヴォナローラが政府の実権を握る。しかしその過剰な宗教的厳格さの追求は民衆の反感を買い、まもなく火刑に処されるに至った。

今日のドイツなどにあたる地域も、16世紀には大小さまざまな領邦国家や帝国都市が分立していたため、イタリアとよく似た状況にあった。そのため、「ローマの

牝牛」と擲輸されるほどにまで贖宥状が販売され、教皇庁から重要な財源とみなされた。しかし、ルネサンスによる文化運動を通じて宗教に対する人々の意識も変わっていき、 大学教授だったルターや、彼の影響を受けてドイツ農民戦争を指導することとなる などが、カトリック教会のやり方に抗議して宗教改革の運動を開始する。

フランスからスイスに逃れたカルヴァンも、ルターの影響のもと、福音主義に基づく宗教改革を推進した。彼の教説を信奉する宗派はカルヴァン派と呼ばれ、その拠点であるジュネーヴはプロテスタントの中心地の一つとなる。こうした動きに対し、カトリックの側でも内部からの改革が志向される。イエズス会(ジェズイット教団)の活動もその一つに位置づけられる。

問8 下線部③について。フランスの啓蒙思想期に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。
解答番号

- ① ルソーは『人間不平等起源論』を著わした。
② 『経済表』を執筆したケネーは重商主義を主張した。
③ ヴォルテールはキリスト教徒間の宗教的寛容を説いた。
④ 『百科全書』は主にディドロとダランベールによって編集された。

問9 下線部①について。イタリアをめぐる他国の介入・衝突はイタリア戦争と呼ばれる。この戦争に関する記述として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。
解答番号

- ① イギリスはフランスのカレーを領有することになった。
② カール5世(カルロス1世)はオスマン帝国と同盟を結んだ。
③ 主権国家を中心とする国際秩序成立のきっかけとなった。
④ ローマ教皇(法王)は戦争のあいだ中立を貫き通した。

問10 空欄 に入れるのに適当なものを、次の中から一つ選びなさい。
解答番号

① フランクフルト ② ライツツィヒ ③ ブランデンブルク
④ ベルリン ⑤ ヴィッテンベルク

問11 空欄 に入れるのに適当なものを、次の中から一つ選びなさい。
解答番号

① ツヴィングリ ② ウィクリフ ③ フス
④ ミュンツァー ⑤ アペラール

問12 下線部④について。カルヴァンおよびカルヴァン派に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。
解答番号

- ① カルヴァン派はアウクスブルクの和議で公認されなかった。
② 司教制を採らない長老主義に基づいた教会制度を採用した。
③ カルヴァンの教義は商工業者や知識人を中心に広まった。
④ 神による魂の救済の是非は善行や努力に応じて決まると主張した。

問13 下線部⑤について。カトリックおよびイエズス会(ジェズイット教団)に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。
解答番号

- ① トリエント公会議では禁書目録のリストが提出された。
② イエズス会(ジェズイット教団)は各地に学校を設立した。
③ メアリ1世は首長法(国王至上法)を制定してカトリックに復帰した。
④ プーヴェは清朝に仕えて地図作製に尽力するとともに皇帝の伝記を著わした。

一般選抜入試(前期日程) 世界史(1月29日)

Ⅲ 次の文(1)~(3)を読み、下の問い(問1~問12)に答えなさい。

(1) 1897年、朝鮮王朝は自主独立の国家であることを示すため、国号を「大韓帝国」と改め、高宗が皇帝に即位した。朝鮮半島における権益の獲得を目指していた日本は、満洲方面に利権を拡大して朝鮮半島にも進出する機会をうかがっていたロシアとの対立を深め、日露戦争に発展する。日本は、戦争中においても朝鮮半島の支配権を確立するため、不平等条約の締結を大韓帝国に迫り、3次にわたる日韓協約が締結された(1904年・1905年・1907年)。

大韓帝国を直接支配しようとする日本の意図が顕著になると、大韓国内では、日本の支配強化に対して国民教育による国権の回復をめざす運動が起こった。高宗は、第2次日韓協約の無効を国際社会に訴えるべく、1907年、第2回万国平和会議に密使を派遣したが、会議への参加を拒否された。逆に日本は高宗を退位させ、植民地化政策を強化していった。

問1 下線部③について。大韓帝国の成立要因となった事件として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

- ① 義和団戦争 ② ノモンハン事件 ③ 日清戦争
④ 壬午軍乱 ⑤ 満洲事変

解答番号

(2) 大韓帝国では日本に対する反発は根強く、朝鮮・満洲問題についてロシアと折衝するためにハルビンに来ていた伊藤博文が、1909年に暗殺された。翌年8月、「韓国併合に関する条約(日韓併合条約)」が締結され、大韓帝国は日本の植民地となり消滅した。朝鮮半島の統治は、天皇に直属する朝鮮総督府に委ねられることとなる。

日本の植民地になった朝鮮半島では、ロシア革命や民族自決の影響を受けて独立を求める運動が高まり、1945年の第二次世界大戦における日本の敗戦とポツダム宣言受諾によって、植民地状態から解放された。同年9月6日、呂運亨ら独立運動家たちは朝鮮人民共和国の建国を宣言した。しかし、米ソは日本のポツダム宣言受諾直前に南北分割占領を合意しており、それぞれの地域で軍政を敷いた。10月10日にはアメリカ軍政庁が朝鮮人民共和国を公式に否認し、人民共和国臨時政府はわずか1か月で瓦解した。その後、1948年8月に朝鮮半島南側において を大統領とする大韓民国(韓国)が、同年10月に北側では、 を首相とする朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)が成立し、南北が分立した。

問5 下線部④について。伊藤博文を暗殺した朝鮮独立運動家として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

- ① 全琫準 ② 朴泳孝 ③ 崔濟愚
④ 安重根 ⑤ 金玉均

解答番号

問6 下線部①について。朝鮮総督府に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。

- ① 当初は武断政治に基づく植民地統治を行なった。
② 言論・出版・集会・結社の自由を制限し、学校での日本語教育を強制した。
③ 土地調査事業を通じて困窮した農民に土地を分配した。
④ 三・一独立運動勃発をうけ、「文化政治」と呼ばれる同化政策に転換した。

解答番号

問2 下線部⑤について。

(ア) 3次にわたる日韓協約に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① 日本は大韓帝国の内政支配のため、統監府を置いた。
② 日本は大韓帝国に釜山など3港の開港と領事裁判権を認めさせた。
③ 日本は大韓帝国から外交権を奪い、保護国化した。
④ 日本は大韓帝国の軍隊を解散させた。

(イ) 3次にわたる日韓協約締結に関連した出来事に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① 大韓帝国では、武力で日本に抵抗する義兵闘争が広がった。
② 日独防共協定が結ばれ、ドイツは日本による朝鮮の保護国化を承認した。
③ ボツマス条約により、日本の大韓帝国に対する指導・監督権が認められた。
④ 日露協約で、ロシアは日本の大韓帝国における権益を認めた。

問3 下線部①について。国民教育による国権の回復をめざす運動として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① 国土回復運動 ② 変法自強運動 ③ 公民権運動
④ 利権回収運動 ⑤ 愛国啓蒙運動

問4 下線部②について。第2回万国平和会議が開催された都市として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① ハーグ ② ワシントン ③ ジュネーブ
④ ロンドン ⑤ ヘルシンキ

問7 下線部③について。日本のポツダム宣言受諾以前に行なわれた、対日戦の協力と戦後の日本降伏後の領土処理および朝鮮半島問題が議論されたローズヴェルト・チャーチル・蒋介石による会談として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① ヤルタ会談 ② カイロ会談 ③ テヘラン会談
④ 大西洋上会談 ⑤ ミュンヘン会談

問8 空欄 ・ に入れるのに適当な組み合わせを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

	空欄 <input type="text" value="ア"/>	空欄 <input type="text" value="イ"/>
①	李承晩	金正日
②	李大釗	金泳三
③	李鴻章	金日成
④	李大釗	金正日
⑤	李鴻章	金泳三
⑥	李承晩	金日成

(3) 南北朝鮮は対立を深め、1950年6月、朝鮮戦争が勃発し、1953年には休戦協定が結ばれたが、戦争の結果、南北分断が固定化された。その後、韓国では朴正熙大統領のもと経済成長がはかられたが(開発独裁)、第2次石油ショックでひずみが生じ、国民の反発が強まった。しかし、軍部の強権政治が続いたため、1987年に民主化運動が高揚し、同年末には盧泰愚が大統領に当選して韓国初の平和的な政権交替が行なわれた。北朝鮮でも1984年から経済面で対外開放政策が徐々に進められてきたが、閉鎖的な政治体制のため外国との交流は進まず、食料やエネルギー不足は深刻な問題となっている。2000年には初めての南北首脳会談が実現したが、現在も南北で国家が分断されたままである。

英語
日本史
世界史
政治・経済
数(文系型)学
数(理系型)学
物理
化学
生物
正解・正解例
国語

一般選抜入試(前期日程) 世界史(1月29日)

英語

日本史

世界史

政治・経済

数(文系型)学

数(理系型)学

物理

化学

生物

正解・正解例
講評

国語

問9 下線部⑥について。

(ア) 朝鮮戦争に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。

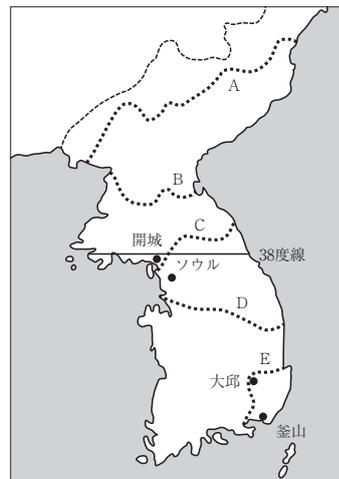
解答番号

- ① ソ連が人民義勇軍という名のもとに軍を派遣した。
- ② 朝鮮戦争の勃発に際し、日本では警察予備隊の名で治安部隊が発足した。
- ③ アメリカ軍を中心とした国連軍が韓国支援のため派遣された。
- ④ 1953年に板門店において休戦協定が結ばれた。

(イ) 朝鮮戦争勃発直後の1950年8月頃における南北勢力の前線として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① A ② B ③ C ④ D ⑤ E



問10 下線部①について。朴正熙政権に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① 朴正熙は軍事クーデタによって政権を握り、反共をスローガンとした。
- ② 日韓基本条約が結ばれ、日本からの援助で経済発展に成功した。
- ③ 韓国は急速な工業化に成功し、新興工業経済地域(NIES)とされた。
- ④ 民主化を求める人々と軍が衝突する光州事件が起き、朴正熙大統領は失脚した。

問11 下線部①について。アジアでは韓国以外にも「開発独裁」と呼ばれる政治体制がみられました。「開発独裁」を進めた国と人物の組み合わせとして正しいものを、次の中から二つ選び、解答番号39の欄を使用して二つの番号をマークしなさい。

解答番号

- ① インドネシア — スハルト
- ② マレーシア — シハヌーク
- ③ ベトナム — リー=クアンキュー
- ④ フィリピン — マルコス
- ⑤ シンガポール — ホー=チ=ミン
- ⑥ カンボジア — ボル=ポト

問12 下線部⑥について。南北首脳会談を実現させ、ノーベル平和賞を受賞した韓国の大統領として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① 盧泰愚 ② 李明博 ③ 文在寅 ④ 全斗煥 ⑤ 金大中